

F★★★★★適合商品

Reform Refresh Maintenance

ベースタック

M-100 (セット品)
M-200 (セット品)


モルタル混入接着強化剤

SBR系
合成ゴム
ラテックス

BASE TACK

接着性	—————	JOINING QUALITY
耐水性	—————	WATER PROOF
防錆性	—————	RUST PROOF



 BOTH CO.,LTD.

モルタル混入接着強化剤

ベースタックは、新しい建築用資材です。新しい時代の化学の進歩と建築技術の発展にともない、用いられる建築資材も複雑多岐にわたります。これらの異なる材質のもとでも、常に自信をもって作業できるように開発されたのがベースタックです。

ベースタックは、セメントと混和することにより、ほとんどすべての条件を満たすことができます。つまり、耐薬品性、耐水性、耐衝撃性、耐摩耗性、及び防錆性を高め、強力な接着力を持たせることができます。ベースタックは、合成ゴム系ラテックスポリマーを主剤とした新しいタイプの多目的複合強化ポリマー材です。

特長

●リフォーム ●リフレッシュ ●メンテナンス

強力な接着力

ほとんどすべての建築材料に強力に接着できます。

各種強度を増強

曲げ、圧縮、引張強度、耐摩耗性、耐衝撃性、反発性が向上します。

作業性の向上

セメントの混和性が良く、コテすべりも非常になめらかです。またラテックスエマルジョンなので使用上の危険がなく、安心して使用できます。

セメントの中性化を防ぐ

セメントの老化及び白華を防ぎ、鉄骨、鉄筋等の防錆性を高めます。

化学的に強化される

耐水性、耐薬品性に優れています。

耐候性

防錆性

防水性

ベース

タック



18kg缶



3kg缶

ベースタック

使用上の注意



1 施工前には、必ず下地の清掃を行なって下さい。浮きや、ハガレは除去し、亀裂などはシーリング材などを充填して下さい。



4 練り置きや、追加練りは絶対に行わないで下さい。

※FRP・アルミ・亜鉛メッキ・油面には接着しません。フッ素・シリコン系素材へも接着不十分です。又、新たに上市されてくる新素材に対しては事前に接着試験をするなどして確認して下さい。



2 気温5℃以下での施工は行なわないで下さい。



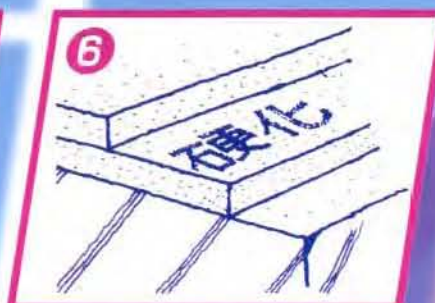
5 下地の乾燥が激しい場合、ドライアウト防止のため水打ち処置をして下さい。



8 不用部分に付着した場合は早めにお湯か水で洗い落して下さい。



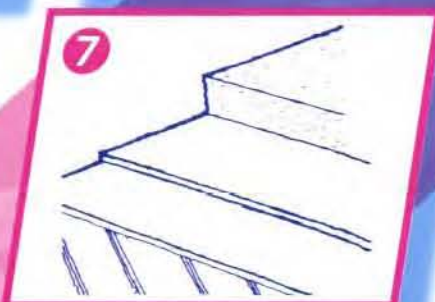
3 混練する場合、まずセメントと骨材を空ねりしてから指定の水量でうすめたベースタックを加えてハンドミキサーなどで充分攪拌して下さい。



6 重ね塗りをする場合、下層が硬化してから、行って下さい。



9 使用後のベースタックは密封して凍結しない屋内に保管して下さい。



7 ウレタンなど非水成分の上に仕上塗をする場合、調整層が硬化してから施工して下さい。



10 他のエマルジョンとの混合使用はできません。

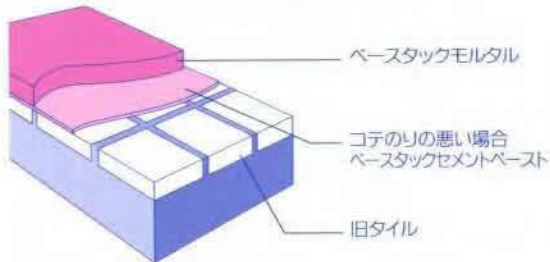
ベースタックの使用例

A 特殊下地用配合例

工法

施工用具:金ゴテ

- コンクリート●モルタル●磁器タイル●ガラス●各種金属●合成ゴム●アスファルト
- 硬質塩化ビニール●エポキシ樹脂●ウレタン●合板等の場合

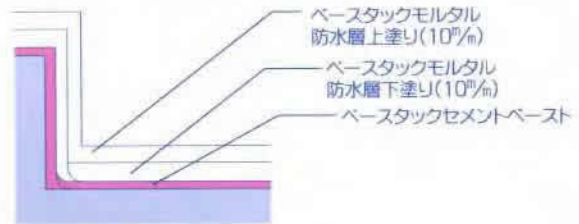


B 防水・耐薬品用配合例

工法

施工用具:金ゴテ

- 一般屋上●ベランダ●受水槽●地下室●下水処理場●共同溝●サイロ●サッシ回りの
ト口詰め●モルタルやコンクリートのジャンカ補修等に



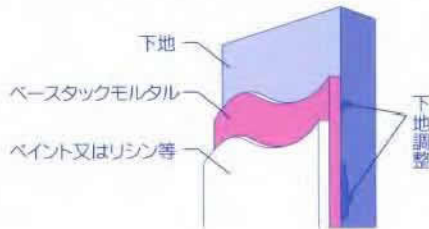
C 塗料下地用配合例

工法

施工用具:スプレー又はブラシ

(ガンの口径4mmコンプレッサー圧力4kg/cm²)

- セメントリジン●エポキシタイル●アクリル壁●ALC板等の下地に

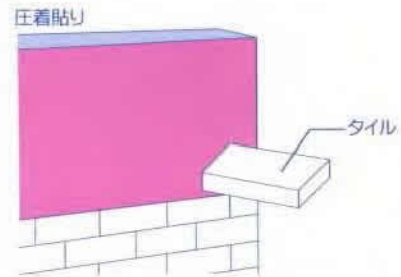


D タイル等接着用配合例

工法

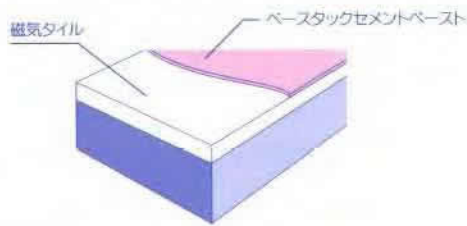
施工用具:金ゴテ

- 外装タイルの圧着貼り。



ペースト 鏝のりが悪い場合の前処理

各工法を施工するとき、上すべりして鏝のりが悪い場合(ガラス、アクリル、磁器タイル、ウレタン等)ベースタックセメントペースト(ノロ)を塗布して下さい。







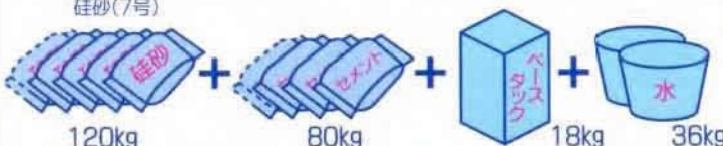

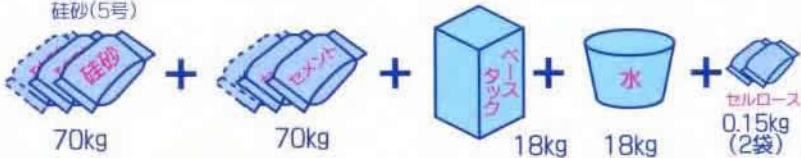
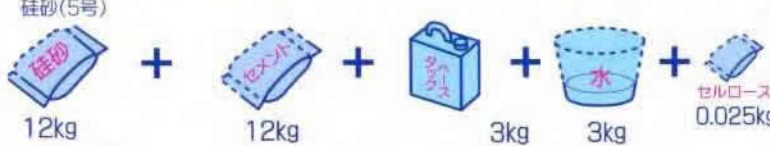
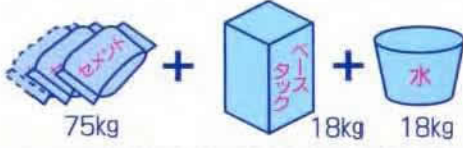

性状

成分	SBR系 特殊合成ゴムラテックス
外観	乳白色液体
粘度	mpa·s 29.3
比重	1.00
P H	5.5
固形分	48%
低温安定性	良好
化学的安定性	良好
機械的安定性	良好

接着力 ベースタックの試験結果 (P/C=0.2)

被着体	引張強度(kg/cm ²)	被着体	引張強度(kg/cm ²)
コンクリート	20.2	合成ゴムシート	6.0
ガラス	15.9	ウレタン系トップ被覆層	8.0
磁気タイル	23.5	アクリル系トップ被覆層	10.3
ALC	6.0下地破壊	合板	15.5
エポキシ	22.5	鋼板	24.5
塩ビシート	14.6	ステンレス板	15.8
塩化ビニール	20.4		

ベースタック

工法名	配合例	施工面積	
		1mm厚	2mm厚
A 特殊下地	 <p>100~120kg 珪砂(5~7号)</p> <p>50kg</p> <p>18kg</p> <p>18kg</p>	75㎡	37㎡
	 <p>17~20kg 珪砂(5~7号)</p> <p>8kg</p> <p>3kg</p> <p>3kg</p>	12㎡	6㎡
B 防水モルタル	 <p>川砂</p> <p>225kg</p> <p>90kg</p> <p>18kg</p> <p>30~36kg</p>	10mm厚	
	 <p>川砂</p> <p>37kg</p> <p>15kg</p> <p>3kg</p> <p>5~6kg</p>	10mm厚	
C 塗料下地	 <p>珪砂(7号)</p> <p>120kg</p> <p>80kg</p> <p>18kg</p> <p>36kg</p>	0.5mm厚	
	 <p>珪砂(7号)</p> <p>20kg</p> <p>13kg</p> <p>3kg</p> <p>6kg</p>	0.5mm厚	
D タイル接着用	 <p>珪砂(5号)</p> <p>70kg</p> <p>70kg</p> <p>18kg</p> <p>18kg</p> <p>セルロース 0.15kg (2袋)</p>	圧着 35~37㎡	ダンゴ 48~50㎡
	 <p>珪砂(5号)</p> <p>12kg</p> <p>12kg</p> <p>3kg</p> <p>3kg</p> <p>セルロース 0.025kg</p>	圧着 6㎡	ダンゴ 8.5㎡
ペースト (コテすべりする場合)	 <p>75kg</p> <p>18kg</p> <p>18kg</p>	0.5mm厚	
	 <p>12kg</p> <p>3kg</p> <p>3kg</p>	0.5mm厚	

SBR・合成ゴム系接着強化モルタル
リフォーム・リフレッシュ・メンテナンスに…

強力な接着力

ベースタック
M-100

時代のニーズに応え新しくプレミックスタイプのベースタックM-100を製品化致しました。従来品より、一段と使い易く非常に便利になりました。リフォーム、リフレッシュ、メンテナンス工事はもちろん、その他の工事に幅広く応用できます。

コテ塗り用



※専用缶は変更の場合があります。

容量	ベースタック溶液……………4kg	合計20kg
	セメント骨材……………16kg	

施工面積	塗厚1mmの場合……………12m ²
	塗厚2mmの場合……………6m ²

ポリマーセメント仲介接着剤ローラー塗りタイプ
リフォーム・リフレッシュ・メンテナンスに…

強力な接着力

ベースタック
M-200

接着力、防水性、耐薬品性、耐摩耗性など、多くの特性に優れているベースタックM-200は下地処理等に最適な仲介接着剤です。ローラー塗りタイプになっているため、作業性は良好の上、施工能率を高めることができます。

ローラー・ハケ塗り用



※容器は変更の場合があります。

ベースタックM-200 ポリマー液	3kg×4個入
ベースタックM-200 骨材	20kg袋入

施工面積	施工厚み0.5mm… 約34m ²
	施工厚み1mm… 約17m ²
	施工厚み2mm… 約8m ²

特長

- 強力な接着力に優れています。
- 耐薬品性、耐水性に優れています。
- セメントの中性化を防ぎクラック等を減少する事が出来ます。
- ラテックスエマルジョンですので使用上の危険がなく安心して使用できます。

施工上の注意

- ドライアウト防止のためモルタル又はコンクリート下地の場合は必ず水打ちをしてから施工して下さい。
- 施工時の温度が5℃以下の場合は施工を避けて下さい。
- ベースタックポリマー液はエマルジョンのため凍結の恐れがあります。保管には充分注意して下さい。

※ベースタックM-100、M-200はポリマーエマルジョンのため、使用の際に有毒ガス又は、揮発性のガスの発生はありません。火気の心配がなく、安心して使用できます。

※FRP・アルミ・亜鉛メッキ・油面には接着しません。フッ素・シリコン系素材へも接着不十分です。又、新たに上市されてくる新素材に対しては事前に接着試験をするなどして確認して下さい。

用途

- 改修工事、コンクリート、モルタル、タイル、ガラス、金属、アスファルト、エポキシ樹脂、外装吹付材、鋼板等に使用できます。(アルミは除く)

性能試験結果

薄塗りモルタル耐溶剤性試験

項目	耐溶剤性	
	外観	引っかかり時のモルタル強さ
ベースタックM-200	異常なし	△~○(硬い)
空吹吹付材	膨潤崩壊	× (柔らかい)
プレーン	少しひび割れ(やや膨潤)	×~△

(1)試験法

モルタル配合 P/C=0.1 W/C0.4
モルタル配合 S/C=1 W/C0.5(プレーンのみ)

- モルタルを鉄板に1mm厚に塗布し空气中で7日間養生したものを試験体とする。
- 試験体を溶剤(トルエン/醋酸エチール=1/1)に2日間浸漬した後、外観変化の目視および、引っかかりテストを行う。

強度試験

項目	ベースタックM-200	プレーン
曲げ強度(kg/cm ²)	70	43
圧縮強度(kg/cm ²)	225	180
接着強度(kg/cm ²)	18	4
粉分率(%)	7.0	15.0
透水性(g)	9	40
中性化率(%)	0.075	0.153

※試験法JISA 6203に準ずる。

M-100使用法

- ①セットされた缶の中からベースタックをとり出し約80%(3.2kg)を骨材に加え、ハンドミキサー等で均一に混練し、さらに残りのベースタックで作業に適した粘度に調節して下さい。
- ②混練した材料の可使用時間は、冬場で約2時間、夏場で約1時間以内で使い切して下さい。
- ③水は絶対に混入しないで下さい。

M-200使用法



- 表示の配合で混合し使用して下さい。
- 混合後の使用有効時間 { 夏期…約1時間以内
冬期…約2時間以内



〒344-0056 埼玉県春日部市新方袋395-1
TEL.048-755-1905 FAX.048-755-1906